

常務理事会

(第48事業年度・第1回

平成25年4月16日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

審議事項

1. 『「公認会計士・監査法人に対する懲戒処分等の考え方(処分基準)について」(別紙)の一部改定案』に対する意見に関する件

平成25年3月8日付けで金融庁から公表された『「公認会計士・監査法人に対する懲戒処分等の考え方(処分基準)について」(別紙)の一部改定案』に対する協会意見を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 監査基準委員会からの意見具申に関する件

- (1) 「財務諸表等の監査証明に関する内閣府令の一部を改正する内閣府令(案)」に対する意見について
- (2) 「企業内容等の開示に関する留意事項について(企業内容等開示ガイドライン)」の改正案に対する意見について

平成25年3月27日付けで金融庁から公表された「財務諸表等の監査証明に関する内閣府令の一部を改正する内閣府令(案)」及び『「企業内容等の開示に関する留意事項について(企業内容等開示ガイドライン)」の改正案』に対する協会意見を取りまとめた旨それぞれ提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

3. 中小事務所等施策調査会からの答申に関する件

- (1) 中小事務所等施策調査会研究報告第3号「会社法計算書類等に関する表示のチェックリスト」の改正について
- (2) 中小事務所等施策調査会研究報告第4号「有価証券報告書に関する表示のチェックリスト」の改正について

両チェックリストの改正に当たって

は、日本公認会計士協会東京会「監査表示チェックリストプロジェクトチーム」に審議を委託し、その結果を中小事務所等施策調査会においてレビューした結果、中小事務所等施策調査会研究報告第3号「会社法計算書類等に関する表示のチェックリスト」及び中小事務所等施策調査会研究報告第4号「有価証券報告書に関する表示のチェックリスト」を改正することとした旨それぞれ提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

4. 会計制度委員会からの答申に関する件

- (1) IASB公開草案「投資者とその関連会社又は共同支配企業の間での資産の売却又は抛却(IFRS第10号及びIAS第28号の修正案)」に対する意見について
- (2) IASB公開草案「共同支配事業に対する持分の取得(IFRS第11号の修正案)」に対する意見について
- (3) IASB公開草案「デリバティブの契約更改とヘッジ会計の継続(IAS第39号及びIFRS第9号の修正案)」に対する意見について

国際会計基準審議会(IASB)から平成24年12月13日付けで公表された『IASB公開草案「投資者とその関連会社又は共同支配企業の間での資産の売却又は抛却(IFRS第10号及びIAS第28号の修正案)」』、『IASB公開草案「共同支配事業に対する持分の取得(IFRS第11号の修正案)」』及び平成25年2月28日付けで公表された『IASB公開草案「デリバティブの契約更改とヘッジ会計の継続(IAS第39号及びIFRS第9号の修正案)」』に対する協会意見を取りまとめた旨それぞれ提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

5. 非営利法人委員会からの答申『非営利法人委員会実務指針第26

号「社会福祉法人の外部監査の取扱いについて」の廃止について』に関する件

非営利法人委員会の研究報告として「社会福祉法人の外部監査上の取扱い」を取りまとめることにより、その役割を終了するものと考えられるため、非営利法人委員会実務指針第26号「社会福祉法人の外部監査の取扱いについて」を、同研究報告の公表をもって廃止する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

6. 公会計委員会からの答申に関する件

- (1) 国際公会計基準審議会(IPSASB)概念フレームワーク公開草案第2号「公的部門の主体による一般目的財務報告の概念フレームワーク財務諸表における要素及び認識」に対するコメントについて
- (2) 国際公会計基準審議会(IPSASB)概念フレームワーク公開草案第3号「公的部門の主体による一般目的財務報告の概念フレームワーク財務諸表における資産及び負債の測定」に対するコメントについて

平成24年11月7日付けで国際公会計基準審議会(IPSASB)から公表された『国際公会計基準審議会(IPSASB)概念フレームワーク公開草案第2号「公的部門の主体による一般目的財務報告の概念フレームワーク財務諸表における要素及び認識」』及び『国際公会計基準審議会(IPSASB)概念フレームワーク公開草案第3号「公的部門の主体による一般目的財務報告の概念フレームワーク財務諸表における資産及び負債の測定」』に対する協会意見を取りまとめた旨それぞれ提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

このほか、主な審議・報告事項は次

のとおりです。

地方自治法改正対応プロジェクトチームからの報告「我が国の業績公監査の発展と公認会計士等の役割」に関する件

会計制度委員会からの意見具申『「会社計算規則の一部を改正する省令案」に対する意見』に関する件

学校法人委員会からの意見具申「学校法人会計基準の改正への意見」に関する件

協会出版局発行出版物の刊行に関する件

第41回日本公認会計士協会学術賞授賞作品に関する件

理事会

(第48事業年度・第1回

平成25年4月17日理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

会長報告

山崎会長から、企業会計審議会監査部会の動向、会計基準アドバイザー・フォーラム(ASAF)の設置、企業会計審議会総会・企画調整部会合同会議の開催、新専務理事の選考等、最近の事業及び会務の運営状況について、会則第95条に基づく報告があり、協議を行った。

審議事項

1. 総務委員会からの意見具申に関する件
 - (1) 公認会計士等の登録情報の取扱等の見直しに関する会則の一部変更等について
 - (2) 法定監査関係書類等提出規則等の一部変更について
 - (3) 会則等に関する管理細則の一部変更について

平成25年3月22日開催の理事会において、「公認会計士等の登録情報の取扱等の見直しについて及び会則等整備要綱」が承認されたことを受け、登録情報の取扱等に係る会則を一部変更し、公認会計士名簿の登録情報等の開示に関する規則を制定する旨、同日開催の理事会において「法定監査関係書類等提出規則、法定監査関係書類等の様式に関する取扱細則及び会費規則の一部変更要綱案」が承認されたことを受け、法定監査関係書類等提出規則等を一部変更する旨、また、国の法令における漢字使用の要領が改正されたことを受け、会則等に関する管理細則を一部変更する旨それぞれ提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 法規委員会からの答申『法規委員会研究報告第14号「監査及び四半期レビュー契約書の作成例」の改正について』に関する件

監査基準委員会報告書や実務の状況等を踏まえ、法規委員会研究報告第14号「監査及び四半期レビュー契約書の作成例」を改正する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

報告事項

1. 第13回OECD発生主義シンポジウム(フランス・パリ)報告に関する件
2. IFAC - IPSASB アブダビ会議報告に関する件
3. IFAC国際会計教育基準審議会(IAESB)ニューヨーク会議報告に関する件

平成25年3月7日から8日にかけてパリにおいて開催された第13回経済協力開発機構(OECD)発生主義シンポジウム、平成25年3月11日から14日にかけてアブダビにおいて開催された国際会計士連盟(IFAC) - 国際公会計基準

審議会(IPSASB)会議及び平成25年3月20日から22日にかけてニューヨークにおいて開催された国際会計士連盟(IFAC)国際会計教育基準審議会(IAESB)会議についてそれぞれ報告があった。

このほか、主な報告事項は次のとおりです。

2012年公認会計士試験合格者の就職状況と日本公認会計士協会の今後の施策に関する件